

# 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書 チェックリスト（研究機関用）

このチェックリストは実施状況報告書の記入等の誤りをなくし、修正等の事務手続きを軽減するため、その記載事項の主な確認点をまとめたものです（作成上の注意も併せてご確認ください）。

「交付申請書」、「交付決定通知書」、「収支簿」、「（各種）変更承認書」（該当がある場合のみ）等に基づき、個々の課題について実施状況報告書を作成した後、このチェックリストにより確認し、提出してください（チェックリストの提出は不要です）。

## 1. 全般的事項

チェック	チェックの観点	備考
	電子申請システムで作成した最終版となっているか。	・電子申請システムを使用して作成してください。 ・両面印刷されているかを確認してください。
	文字化けや誤字・脱字がないか。	電子申請システムは、JIS 第1水準及び第2水準以外の文字コードや特殊フォントに対応していません。 ※入力画面上は正しく表示されても、書類出力時に文字化けを起こします
	正しい様式を使用しているか。	様式番号がF-6-1、F-7-1となっているか。

## 2. 収支状況報告書（様式F-6-1）

2～3頁を参照してください。

## 3. 研究実施状況報告書（様式F-7-1）

4～8頁を参照してください。なお、この様式の内容は、国立情報学研究所の科学研究費助成事業データベース（KAKEN）において広く公開することになります。プライバシー、個人情報について十分配慮し、公表して差し支えない内容か全般について確認してください。

全ページが電子申請システム上の最終版の版数と一致するか。  
版数を手書き修正していないか。

1版

様式 F-6-1

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) ( 基盤研究 (C) ) 実施状況報告書 (収支状況報告書) (平成28年度)

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

実施状況報告対象年度となっているか(特に、2年度目以降の場合には、対象年度より前の年度のものを印刷していないか。)

研究代表者の情報は、平成29年3月31日時点での情報が記載されているか。

研究代表者 所属研究機関の本部の所在地 〒000-0000 東京都00区00-2-5-00大学・00研究科・教授

所属研究機関 〇〇大学・〇〇研究科・教授

フリガナ 〇〇 〇〇

氏名 〇〇 〇〇

署名または押印されているか。

印

研究課題名	〇〇の××に関する総合的研究	交付決定額	5,460,000 円
		うち既受領額累計(a)	3,510,000 円
		うち支出額累計(b)	3,459,000 円
補助事業期間	平成26年度 ~ 平成29年度	差引額 (a-b)	51,000 円

費目別収支状況等

	合計 (c+d)	直接経費				間接経費 譲渡額 (d)
		物品費	旅費	人件費・謝金	その他	
交付決定額の内訳			円	円	円	円
			200,000	0	500,000	4,200,000
実支出額の累計額			149,000	0	200,000	2,649,035 ( 35)
うち当該年度の実支出額 (A)	1,860,000	1,300,000	100,000	0	100,000	1,500,000

円単位で記載されており、収支簿等と齟齬がないか。  
利息を含めない金額となっているか。  
主要な物品明細書に記載のした金額と齟齬がないか。

	合計 (i+j)	前年度未使用額 (e)	支払請求額 (f)	前倒し支払請求額 (g)	受入利息(h)	計(i)	間接経費 譲渡額 (j)
当該年度の所要額 (B)	円 1,911,000	円 351,000	円 1,000,000	円 200,000	円	円 1,551,000	円 360,000
次年度使用額 (B-A)	円 51,000						

( )内に金額が入力されている場合、その金額は前年度未使用額ではなく「前年度の実支出額からの戻入額」が入力されているか。

備考欄 直接経費内訳変更：平成28年12月22日

平成29年3月31日時点での設置機関名が記載されているか

主要な物品明細書 補助事業を中断し当該年度に支出実績がない場合は「その中断事由及び中断期間」が記載してあるか。

物品名	型・性能等	数量	(円)	金額 (円)	設置研究機関名 (納入日)
●▲■×装置	(株) ●▲■ RN-SWR	1	500,000	500,000	〇〇大学 (H27.12.12)
※複数の科研費等により共用設備を購入した場合の例					
●▲■×装置 (共用)	(株) ●▲■ RM-SWR	1	31,500,000	31,500,000 (500,000)	〇〇大学 (H28.10.15)
※合算使用により物品等を購入した場合の例					
●▲■×装置 (合算)	(株) ●▲■ RM-SWR	1	31,500,000	31,500,000	〇〇大学 (H27.10.15)

一品又は一組若しくは一式の価額が50万円以上の物品(図書を含む。消耗品、備品の別を問わない)が全て記載されているか。  
少額の図書を多量に購入した場合には、50万円程度を一括して、例えば「西洋中世政治史関係図書」のように、ある程度図書の内容が判別できるような表現を用いて記載しているか。

複数の科研費等により共用設備を購入した場合又は合算使用により購入した場合には、物品等の総額が50万円以上の場合に記載し、そのうち、直接経費により負担した額を ( )書きで記載しているか。(例 :30万円(直接経費)+25万円(他の科研費)=55万円(総額)の場合には記載。)

課題番号	26234567	機関番号	12345
------	----------	------	-------

(注)・印刷時に当たっては、A4判 (縦長)・両面印刷すること。

ページに飛びがないか(全ページ揃っているか)。(1/2)

補助事業者						
研究代表者及び研究分担者			直接経費		間接経費の 譲渡額	備 考
所属研究機関 ・部局・職名	氏 名	研究者番号	実支出額 の累計額	当該年度 実支出額		
〇〇大学・〇〇研 究科・教授	〇 〇 〇 〇	10765432	1,849,035 円	1,000,000 円	210,000 円	(100,000)☆☆大学 (110,000)〇〇大学  変更：平成28年×月×日
〇〇大学・〇〇学 部・准教授	× × × ×	20456789	250,000	200,000	90,000	□平成28年度途中に所 属機関を変更した場合 には、備考欄に所属機 関でそれぞれの研究機 関への譲渡額が記載さ れているか。
〇〇大学・〇〇学 部・助教	☆ ☆ ☆ ☆	20345678	250,000	100,000	0	
▲▲大学・▲▲学 部・助教	▲ ▲ ▲ ▲	20876543	50,000	0	0	削除：平成28年×月×日
□□大学・□□研 究所・教授	□ □ □ □	30987654	250,000	200,000	60,000	追加：平成27年×月×日
<input type="checkbox"/> 研究代表者の情報は、平成29年3月31日時点での情報が記載されているか。 <input type="checkbox"/> 研究分担者の所属研究機関・部局・職名については、平成29年3月31日時点、削除時点又は分担者としての役割を完了した時点のいずれか早い時点の情報が記載されているか。			<input type="checkbox"/> 記載内容が、収支簿等と齟齬がないか。 <input type="checkbox"/> 利息が含まれていないか。		<input type="checkbox"/> 同一機関に所属する補助事業者の間接経費譲渡額は、1名にまとめて合計額を記載可。 <input type="checkbox"/> 年度途中で所属研究機関を変更した場合は、同一機関の合計額には含めない。	
			<input type="checkbox"/> それぞれの研究機関に譲渡された平成28年度の間接経費が正しく記載されているか。 ※実際に執行した額ではない。			
計 (小計)	5 名		2,649,035 円	1,500,000 円	360,000 円	
			課題番号	26234567	機関番号	12345

(注)・印刷時に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷すること。







14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出 願〕 計（1）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別
〇〇の〇〇技術	〇〇 〇〇	〇〇大学	特許、特願2016-217666	2016年6月1日	国内

〔取 得〕 計（1）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
〇〇技術	〇〇 〇〇	〇〇大学	特許、特許第3784444号	2016年9月1日	国内
				出願年月日	
				2015年9月1日	

15. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕計（1）件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所
〇〇〇〇	2016年7月10日 ~2016年7月13日	〇〇国際会館（東京都千代田区）

16. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

(1) 国際共同研究：国際共同研究である

都市名、都道府県、会場名等、できるだけ具体的に記載しているか。  
海外の場合は国名も記載されているか。

共同研究相手国	相手方研究機関			
アメリカ	〇〇大学	〇〇大学	〇〇研究所	他2機関
ドイツ	〇〇大学	〇〇大学	〇〇研究所	他2機関
フランス	〇〇大学	〇〇大学	—	
ロシア	〇〇大学	—		
中国	〇〇大学	—	—	—
他2か国				

相手方研究機関が3機関を超えない場合は、「他〇機関」とまとめずに、それぞれの研究機関名が記載されているか

共同研究相手国が5か国を超えない場合は、「他〇か国」とまとめずに、それぞれの国名が記載されているか

## 17. 備考

〇〇〇〇研究室ホームページ  
<http://monnbudaigaku.com/tokyo/kakenhi/seika>